

製品名: PON2 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe87674**

研究使用のみ

概要

| | |
|--------|--|
| 説明 | 組換えウサギモノクローナル抗体 |
| 宿主 | うさぎ |
| 応用 | WB,FC,IP |
| 反応性 | マウス、ラット |
| 標識 | 非共役 |
| 修飾 | 未修正 |
| アイソタイプ | IgG |
| クローン性 | モノクローナル |
| 形態 | 液体 |
| 濃度 | - |
| 保存 | アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。 |
| 輸送 | 氷袋 |
| バッファー | 50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。 |
| 精製 | アフィニティー精製 |

応用

| | |
|------|---|
| 希釈倍率 | WB 1:500-1:2000,FC 1:200-1:500,IP 1:20-1:50 |
| 分子量 | Calculated MW:40 kDa; Observed MW:40 kDa |

抗原情報

| | |
|--------------|---------------------|
| 遺伝子名 | PON2 |
| 別名 | 6330405I24Rik |
| 遺伝子ID | 330260, 296851 |
| SwissProt ID | Q62086, Q6AXM8 |
| 免疫原 | マウス PON2 の組み換えタンパク質 |

背景

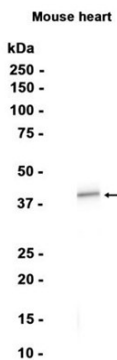
アリールエステラーゼ活性および同一タンパク質結合活性を有すると予測される。芳香族化合物の分解過程および毒性物質への反応

に関与すると予測される。リソソーム、ミトコンドリア、核など、複数の細胞構成要素に局在すると予測される。消化器系、脳、心血管系、泌尿生殖器系、免疫系など、複数の組織で発現する。この遺伝子のヒト相同遺伝子は、冠動脈疾患、家族性高コレステロール血症、神経変性疾患（多発性）、2型糖尿病、血管性認知症に関与することが示唆されている。ヒト PON2（パラオキシナーゼ2）と相同性を有する。[Alliance of Genome Resources 提供、2022年4月]

研究分野

-

画像データ



PON2 ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用してマウス心臓組織抽出物のウエスタンブロット分析を行いました。